

留萌ダム水源地域ビジョン 秋の実践活動だより

留萌ダム建設事業所
〒077-0037
留萌市沖見町3丁目91
tel : 0164-42-5831
Fax : 0164-42-0195

vol.6 2007年10月発行

楽しかった！美味しかった！実践活動！



10月13日、天気予報が嬉しい方に外れた小春日和の中、検討委員とそのご友人の合計9名参加のもと、検討会メンバー企画による初の実践活動が行われました。

初回ということでもかなりあわただしい準備となりましたが、この皆さんのウフフの笑顔が全てを物語ってくれていますよね？

今回のニュースレターでは、楽しくって美味しかった活動の様子をお伝えします！

それぞれが「できることをする」が活動を支える

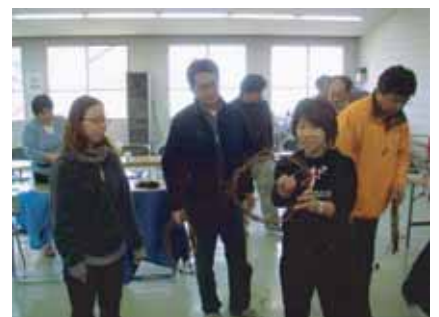
朝、8時15分。食の世話人である近江さんのお店前。既に今回の食の為に貸し出してくれる使い込まれたガス釜も用意されていました。手には「おいしいお米にあうかなと思って、昨日作ったのよ！」と愛情のいっぱい詰まったお漬物が。その頃、会場となるダム建設現場では、拠点づくりの際に作業しやすいようにと、世話人の穴戸さんが奮闘。それに拠点づくりに使う材木を飛渡さんが運搬して来たり。

昼食の鍋の材料の野菜のほとんどは、検討委員の中尾さんが「活動の盛会を願って」と提供してくれたものでした。他にも多くの検討委員の皆さんが見えないところで今回の活動を支えていました。

検討委員それぞれに事情があり、事前準備を手伝える人もいれば、当日しかこられない人、当日も参加できない人、色々いるわけです。でも、みんなが楽しく元気になる活動をしていきたい、という想いは一緒。

「それぞれができることをやってみる」の第1弾。

この経験を、ダムを活用して留萌が元気になるような「留萌ダム水源地域ビジョン」の検討にいかしていきましょう！



今回の活動は検討委員の得意分野を生かして行われました。秋の工作は村山さん指導で、リースづくりを楽しみました。

* 「しばらく検討会に顔出ししていないから行きにくいなあ」と思っている委員の皆さん！そんなことは全然問題なし。留萌が元気になることを考えるのに遅すぎるなんてありません！ぜひ、顔出ししてください。待ってます。

盛りだくさんの1日でした



ダム建設現場で、今日の流れを確認。やっぱり寒い！



お昼の食材のキノコ探しです！
みんなの腕にお昼ご飯がかかってる？！



これは食べられるかなあ〜？



これは大丈夫！



秋の工作の素材も現地で調達！



待ちに待ったお昼！全て完売です！



留萌自慢の室田さんのお米！
『ななっぼし』



近江さんの枝＆愛情で
オイシイ収穫鍋のできあがり！



中尾さん提供の
安心＆オイシイ野菜たち！



みんなでとった
キノコ

食材のご紹介！



飛渡さんの「べこもち」！
優しい甘さに思わずニッコリ。



森の素材を使ってリースづくり。
皆さんのセンスがキラリ！



参加者7名からダムに関する話題
提供がありました。

参加者の声～アンケートより

- ・晴天の小春日和でよかった。野遊びを満喫できました。
- ・山の木立の中に入りこむ等は何十年振り、足の裏に感じる土の柔らかさ、空気のおいしさ、これらがとても新鮮でした。
- ・室田さん家の新米「ななっぼし」を食べることができて幸運でした。中尾さんにも感謝！！
- ・リース作りは初めてでしたが楽しかった。

今後について

今回の実践活動を振り返り、反省点等についてきちんと検証した上で、留萌ダム水源地域ビジョンの行動計画について検討を行います。11月中旬～下旬を予定していますが、今後の日程については、また改めてご相談させてもらいます。

■留萌ダム水源地域ビジョンに関するお問合せ

国土交通省北海道開発局留萌開発建設部 留萌ダム建設事業所
留萌ダム水源地域ビジョン事務局（担当：工務班）

〒077-0037北海道留萌市沖見町3丁目91 番電話：0164-42-5831 Fax：0164-42-0195